

ナナミちゃんの農事通信

山梨県北杜市明野町で「雨と風と太陽と」
「土と人情」に囲まれた。ナナミ
ちゃんの「私、土の子」奮闘記

03.20キキ太
の背中の皮膚
病にエンザン
コウを塗る。



1 春夏野菜の準備



→キユ
ウリ・ナ
ス・栗カ
ボチャ・
ズッ
キーニ
緑と黄



4月12日午後28℃
急な温度上昇で体が着いていかない、外仕事は熱中症の危険も。力は原木椎茸の管理や、アツと言う間に花が咲き始める菜花摘みなどに忙しい。花を咲かせ受粉をすれば、その株は種をつけ枯れるので、花を摘んで腋芽を伸ばさせ、食用期間を少しでも延ばしています。



↑04.12
発芽した
安納芋を
埋めて苗
作り、こ
の苗が育
てば畑に
移植する



←04.04小雨の
中、玄関先でボット
苗作り。種蒔き
名札を挿してネット
をかぶせ屋外へ



←↑04.12毎
日水遣り、保
温用ネットを
かぶせキユウ
リと黄色ズッ
キーニが発芽



↑04.06キャベツを抜いた後は、
安納芋を植えるので石灰類は散布し
ない。右側は芋類は育てないので消
石灰・苦土石灰に石灰窒素を散布。



↓プロッコリーを抜
いた後も耕し、春夏野菜
用に3区画耕し終わる



↑トト耕し終わ
た後は、長ネギ移
植用の畝も掘る。

2 「ナナミちゃんのお宿」は?



→04.08
勝手口の
椿と寒緋
桜に向陽
桜が満開
←04.12
花に包ま
れたナナ
ミちゃん
のお宿。



今が一番良い季節? 晩秋も、世の中の動きに関わりなく、お宿の周りは花盛り。宿の屋根左端にはハケ岳が、春がすみ? 花粉? 薄っすら見えています。

目次

1 春夏野菜の準備	1
2 「ナナミちゃんのお宿」は?	1
3 春は芋植えの季節	2
4 チョコッと骨董話	2
5 四月のお味	2

ハイライト

5月4日「清明せいめい」春分から数えて15日目にあたる、すべてのものが清らかで生き生きとする頃をさすようになった。清明の由来は古代中国にある。唐代以降、新緑への憧れから、先祖の墓参りと称して、野遊びを楽しんだ。これを中国では「踏青」と呼んだ。

読んで字のごとく、春の青草を踏んだことに由来す。



03.02椎茸の右下で日向ぼっこ家猫ハナ。

る。青草とは春に萌え出了た若草のことと、青色の範疇には本来の青色のほか緑色も含まれた。これは五行説という思想において、春の色が青とすることに由来している。この考え方は日本にも伝えられ、今でも緑色をさして青色と言い、緑色なのに青葉、青信号などと言うのはその名残である。夢や希望に満ち活力みなぎる若き時代を意味する青春という言葉も五行説の考えに従つたものである。古代中国が今も…

3 春は芋植えの季節



03.24 ↑ ジャガイモの芽を確認して、3分割ほどにカットし種芋にする。

↑ ジャガイモの切り口に木灰を付け、芽を上向きして植え付けてゆく。

↑ キタアカリ 8kg アンテスレッド 1kg + 勝こがね 1kg、インカのめざめ自家保存芋を植え付け、右端から土を被せてゆく力。

今は種芋が発芽をする大事な時期、天気予報を注視し降霜の心配が無くなつてジャガイモ植えを始めました。4月上旬には芽が地表に顔を出し一安心、あとは遅霜が気になります。ゴールデンウイークに遅霜があった年も有り、気は抜けませんが芋植えも無事一段落。



03.28 ← ①水はけの良い高畝に自家採取のコンニャク芋を植える
②芋は45度に傾け発芽部分の窪みに水が溜まらないように植え付け。
← 植え付け後に土を被せてゆく力。



← 03.31 冬越しして置いた種里芋を掘り出し、→今年も林畑に植え付けをした。

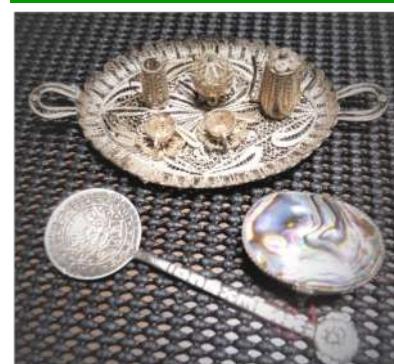


03.29 → コンニャク芋畝の間に、高畝を作り肥料を施し、畝の中央にゲンコツ芋を植え付けてゆく力。
→ ① 畝の終わりには小さな芽をまとめて植え付けた。
② 芋ツルを絡ませるために、トンネル支柱を組み合わせておく。



4 チョコッと骨董話

銀の小物好き
三宅島にいた頃から、銀細工を始めコモキンで線や板を買ひ、バナーで加工、極めることなく終わりました。



↑ 上から銀製ミニチュアティーセット
輝く貝殻を貼った銀製ピルケース↑
↓ 4月に買ったメキシコの銀製スプーン
当時の銀細工ペンダントトップ↑

5 四月のお味



「蕗の薹スパゲティーが食べたい」と力力に、庭を一回りして蕗の薹を収穫。汚れた部分を取り除くなどの下処理に一手間、旬の食材は美味しい!! 食材豊かな庭と力力にありがとうございます。

↑ ↓ 03.16 庭のフキ畑で蕗の薹を探り ↓ 採った蕗の薹の選別をする力力、色々な料理に使う。



↑ 03.31 蕿の薹とベーコンを炒め「蕗の薹スパゲティー」は春の味。一紅しぐれ大根・紅芯大根・サニーレタスに炒り卵とハムでサラダ、夕食に。



↑ 蕮の薹で「蕗味噌」作り



↑ ほろ苦さが分かる「蕗の薹の天ぷら」サクッと食感